

EToS

江戸東京研究センター
Hosei University Research Center for
Edo-Tokyo Studies



法政大学江戸東京研究センターシンポジウム
AITイノベーションデザインフォーラム

Old meets New
Tokyo 150

東京150年記念



江戸文化 × デザインエンジニアリングの可能性

日 時 2018年11月9日 **金**
19時～21時 (開場18時30分)

会 場 東京都千代田区富士見2-17-1
法政大学市ヶ谷キャンパス 富士見ゲート6階G602教室

参加費 無料 (事前申込制)
※定員に達した場合は申込を締め切る場合がございます。

講 演 田中優子 [法政大学総長]
福田哲夫 [公立大学産業技術大学院大学名誉教授]
金箱淳一 [公立大学産業技術大学院大学助教]

主催: 法政大学江戸東京研究センター / 公立大学産業技術大学院大学



法政大学
HOSEI University



公立大学
産業技術大学院大学
ADVANCED INSTITUTE OF INDUSTRIAL TECHNOLOGY

「江戸文化×デザインエンジニアリングの可能性」

法政大学江戸東京研究センターシンポジウム / AITイノベーションデザインフォーラム



東京150年記念

江戸から東京への改称、東京府開設から150年の節目となる平成30年、法政大学江戸東京研究センターEToSと公立大学産業技術大学院大学AITが江戸文化とデザインエンジニアリングの「交差点」をさぐるフォーラムを開催します。

[開会挨拶]

川田誠一

[公立大学産業技術大学院大学学長]

19:00～

第1部[講演]

田中優子

[法政大学総長]

◎連の江戸文化

19:10～

第2部[講演]

福田哲夫

[公立大学産業技術大学院大学名誉教授]

◎「関連性」で磨く新幹線のデザイン

金箱淳一

[公立大学産業技術大学院大学助教]

◎江戸から学ぶ関係性・身体性とデザイン

[閉会挨拶]

横山泰子

[法政大学江戸東京研究センター長]

20:00～

20:50～

■田中優子

法政大学社会学部教授、国際日本学インスティテュート(大学院)教授。2012年度より社会学部長。2014年度より法政大学総長。専門は日本近世文化・アジア比較文化。研究領域は江戸時代の文学、美術、生活文化。『江戸の想像力』で芸術選奨文部大臣新人賞、『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞・サントリー学芸賞。その他著書多数。2005年度紫綬褒章。

江戸時代の価値観、視点、持続可能社会のシステムから、現代の問題に言及することも多い。

■福田哲夫

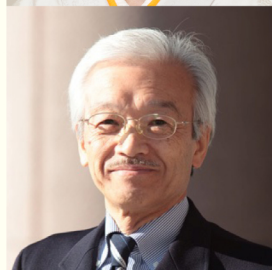
インダストリアルデザイナー。日産自動車を経て独立、指輪から新幹線まで多分野のデザイン開発に取り組みGOOD DESIGN金賞他受賞多数。小学生からお年寄りまでエコデザインを通じた暮らし方のセミナーやワークショップからものづくりの企業研修などまで夢を語る。

現在、産業技術大学院大学名誉教授、京都精華大学客員教授。名古屋工業大学非常勤講師他。著書「新幹線のデザインをする仕事」2015 SBクリエイティブ他。

■金箱淳一

長野県北佐久郡浅科村(現:佐久市)生まれの楽器インタフェース研究者 / Haptic Designer。博士(感性科学)。情報科学芸術大学院大学(IAMAS)修了後、玩具会社の企画、女子美術大学助手、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科研究員を経て、産業技術大学院大学創造技術専攻助教、現在に至る。

障害の有無にかかわらず、共に音楽を楽しむためのインタフェース「共遊楽器(造語)」を研究している。



参加申込方法

下記のURLまたはQRコードからお申込ください。

<https://aiit.doorkeeper.jp/events/80853>



またはフォーラム事務局宛にメールで氏名及び住所を記載してお申し込みください。

※定員に達した場合は申込を締め切る場合がございます

東京都千代田区富士見2-17-1

法政大学市ヶ谷キャンパス

富士見ゲート6階G602教室

※外濠公園に面した「正門」からお入りください

問い合わせ先

フォーラム事務局(公立大学産業技術大学院大学)

E-mail opi@aiit.ac.jp

TEL 03-3472-7833